

主催 日本遺伝カウンセリング学会・日本遺伝看護学会

第9回遺伝看護セミナー (Web)

治療法のある希少難病をもつ子どもと家族

—子どもの病気から遺伝の基礎、移行期医療について学ぶ—

受講料

会員* 3000円

非会員 5000円

*日本遺伝カウンセリング学会
または
日本遺伝看護学会

[日時] ▶▶▶ 2023年2月6日(月)～3月19日(日)

[受付] ▶▶▶ 2022年11月18日(金)10:00
～2023年1月7日(土)12:00

[対象] ▶▶▶ 小児看護/難病看護/遺伝看護に関心ある看護職、
難病相談員、認定遺伝カウンセラー®, 養護教諭、
保育士、教育関係者、医療系学生など

● 日本難病看護学会認定「難病看護師」更新ポイント対象研修

[申込] ▶▶▶ <https://jsgc-form.info/gn2022/>



予定講義(各20-30分の動画) 講師:看護師、医師、養護教諭、教員など

- 希少難病をもつ子どもと家族のケア
先天代謝異常症について学ぶ
希少難病の子どもと家族への支援を考える
- ・ 子どもと病気について話す
 - ・ 通院治療を受けながら学校生活を送る
 - ・ 通院治療を受けながら生活する
 - ・ 移行期医療の現状と課題
 - ・ 難病医療における社会資源

事例をより理解するために:

ポンペ病の概要(症状・治療等)

トピック

- ・ ヒト遺伝学の基礎・家系図
- ・ 遺伝看護とは
- ・ 新生児マススクリーニングの現状
- ・ 特別支援学校の教育

ライブセミナー (2月下旬または3月上旬・定員制)

セミナー申込者限定の当事者の方のお話、事例ディスカッションを企画しています。
ライブセミナーはオンデマンド配信の予定はございません

問合せ

第9回遺伝看護セミナー事務局 9th-gn-seminar@slcn.ac.jp

Ver2.20220916